

平成24年6月26日

# 非常勤職員公務災害補償に係る 財政措置に関する要望書

福島県市長会  
会長 瀬戸 孝 則

福島県町村会  
会長 佐藤 正 博

# 非常勤職員公務災害補償に係る 財政措置について

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、本県沿岸市町村の非常勤職員8名が犠牲となり、犠牲となった非常勤職員に対する公務災害補償等費用として、平成23年度は特別交付税措置を受け、災害補償並びに福祉事業合わせて総額198,832千円を給付したところであります。

平成24年度以降は、被災職員のうち5名に対し、遺族補償年金を長期にわたり給付しなければならず、平成24年度給付費用及び平成25年度以降の給付に要する支払準備金相当額を合わせると総額112,247千円となる見込みであります。

本県の非常勤職員公務災害補償等経費の財源は、構成団体市町村の負担金及び非常勤職員公務災害補償基金(以下、「基金」)の取り崩しで賄われておりますが、基金は、平時の災害に対応するものであって、東日本大震災のような大災害は想定されておられません。

本来であれば、今回の補償等費用は、犠牲が生じた市町村からの特別負担金等で賄うべきものでありますが、それら市町村は、大地震・大津波による被害に加え、原子力災害により多額の災害対応のための財政需要が生じており、補償等費用のための特別負担金等を負担することは、非常に困難な状況であります。

つきましては、平成24年度補償費用及び平成25年度以降の補償支払い準備金相当額について、平成24年度に一括して特別交付税措置いただきますよう、強く要望いたします。

## 【参 考】

### ◎東日本大震災による非常勤職員被災状況

団体名	死亡職員数
相馬市	3名
南相馬市	4名
新地町	1名
計	8名

### ◎東日本大震災に係る平成23年度公務災害補償等状況

災害補償	遺族補償年金	4,086,582円
	遺族補償一時金	17,999,998円
	葬祭補償(一時金)	3,945,000円
福祉事業	遺族特別支給金(一時金)	24,000,000円
	遺族特別援護金(一時金)	148,800,000円
補償費総額		198,831,580円

### ◎東日本大震災被災非常勤職員補償等費用(平成24年度分)

団体名	職区分	災害補償
		遺族補償年金
相馬市	非常勤職員	781,400円
相馬市	非常勤職員	875,000円
南相馬市	非常勤職員	1,176,000円
南相馬市	非常勤職員	1,306,500円
新地町	非常勤職員	795,000円
合計		4,903,900円

### ◎東日本大震災被災非常勤職員補償等支払準備基金(平成25年度以降)

団体名	職区分	災害補償
		遺族補償年金
相馬市	非常勤職員	19,274,532円
相馬市	非常勤職員	11,083,332円
南相馬市	非常勤職員	27,930,000円
南相馬市	非常勤職員	30,185,455円
新地町	非常勤職員	18,870,000円
合計		107,343,319円